

# JR東海労ニュース

一方的な休日出勤反対！

闘争シリーズ No.22

No. 770 2005年12月12日

JR東海労働組合

ユニオン幹部よ！

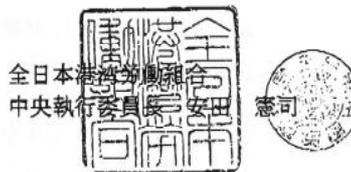
**これが連帯のメッセージだ！**

**まともな労働者・労働組合なら常識だ！**

ユニオンの組織情報では、私たちJR東海労のストライキを「身勝手スト」「言うまでもなくこの反社会的、独善的な連中に手を貸す労働組合など、あろうはずもない。」だとか「労働組合はもとより、国民・利用者の誰からも支持されないストライキ・・・」などと、会社と同じ発想でさかんに批判している。

2005年12月8日

JR東海労働組合  
伊藤 明男 執行委員長 殿



貴組合の闘いに心より敬意を表します。

JR東海で勤務する新幹線運転士・車掌に対して、2年間に亘り、本人の意思に反して、一方的な休日出勤が強制されているという事態には驚きを禁じ得ません。このような事態を招いている会社に対して抗議の意を示すとともに、労働条件を改善すべくストライキで闘っている皆さんに連帯のメッセージを贈ります。

去る4月にはJR福知山線での大事故が起きたばかりです。鉄道の安全性を高めていくにも、現場で働く労働者の労働条件を働きやすいものに変えて行くことが必要不可欠です。職場でのストレスや疲労は大きな事故に繋がりがかねないことは明らかです。

労働者の権利を守り、公共交通の安全を守ることは、労働組合の大きな使命と心得ています。労働者の生活と権利を守る同じ労働組合として、会社の身勝手な態度は決して許せません。団結の力をもって、労働者の権利を奪う企業に対しては毅然とした態度で立ち向かいましょう。

しかし、ちょっと待て！  
私たちを批判する前に、  
「一方的な休日出勤」解消に向け奮闘したらどう  
ですか？

その前に、ユニオンの「対案」とやらを明らかにしてもらいたいものだ！

まさか、会社の言う「乗務員養成が終わるまでは・・・」などとは言わないでしようね！？

本部・地本とも多くの激励  
・支援が届いています。

<全日本港湾労働組合よりの連帯のメッセージ>

「労働者の権利剥奪、一方的な休日出勤反対のたたかいを支援する」署名も40団体を超えています。 **たたかいの輪は確実に広がってます！**